

世 界 史

注 意

1. 問題は全部で 17 ページである。
2. 解答用紙は(その 1)(その 2)がある。解答用紙(その 1)はマーク・シートになっている。
3. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
4. 問題 **Ⅲ** は法学部 A 方式受験者と国際政治経済学部受験者とで異なるので注意すること。
5. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
6. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
7. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. HB の黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の ○ を塗りつぶすこと。○ で囲んだり × をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が 1 のとき)

1	●	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり、折り曲げたりしないこと。

I 次の文章を読み、問1から問16までの設問に答えなさい。

イギリスは、17世紀初頭から18世紀前半までに北アメリカの大西洋岸に13の植民地^①を設立した。その13の植民地では、本国の議会制度にならって植民地議会を設けるなど、自治的傾向が強かった。^②18世紀、北米大陸ではイギリスとフランスが植民地をもち、勢力を争っていた。

ヨーロッパでの七年戦争と並行して、北アメリカでは 戦争と呼ばれる植民地戦争が戦われ、イギリスの勝利に終わったが、七年戦争で多大な負債をかかえたイギリスは、重商主義政策を強化させ、植民地への新たな課税をもって臨み、植民地人の不満が高まった。^③1765年の に対し「 なくして課税なし」をスローガンとした抵抗運動が展開され、また1773年には独立戦争の導火線となった が起きた。1775年、イギリス本国軍と植民地民兵の間での武力衝突が と で起こり、アメリカ独立戦争の火蓋が切られた。

1776年7月4日、 で が宣言案を起草した独立宣言を^④発表した。この宣言は、主権在民の原則、自然権、革命権を掲げ、イギリスの の思想が色濃く反映されており、1789年8月、フランス革命勃発直後にフランス国民議会が制定した 宣言とともに、近代民主政治の基本原則となった。1783年に が結ばれ、イギリスはアメリカ合衆国の独立を承認した。その後強力な中央政府を樹立しようとする動きが強くなり、1787年には で合衆国憲法が^⑤つくられた。この憲法では、行政・立法・司法の権力を異なった機関に委ねることで、相互に牽制させ、権力の均衡をはかった。

問1 下線部①の13植民地に含まれる植民地の名称として誤っているものを、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の にマークしなさい。

- | | | |
|------------|----------|------------|
| 1 マサチューセッツ | 2 ニューヨーク | 3 ニュージャージー |
| 4 フロリダ | 5 デラウェア | |

問 2 下線部②に関連して、最初に植民地議会が設けられたのはどの植民地か、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の にマークしなさい。

- 1 ヴァージニア 2 マサチューセッツ 3 ニューヨーク
- 4 ペンシルヴェニア 5 ジョージア

問 3 に入る語を、解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 4 下線部③に関連して、イギリスの重商主義政策を説明した文として最も適切なものを、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の にマークしなさい。

- 1 アフリカからの奴隷の供給を課税対象にした。
- 2 植民地の自由な貿易や産業をおさえようとした。
- 3 植民地の工業の発展を推進した。
- 4 独占企業を禁止する法律を定めた。
- 5 植民地人から信仰の自由を奪った。

問 5 に当てはまる言葉を、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の にマークしなさい。

- 1 航海法 2 毛織物法 3 砂糖法
- 4 印紙法 5 審査法

問 6 に入る語を、解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 7 に入る語を、解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 8 と に入る地名を、次の選択肢の中から1つ選んで、
解答用紙(その1)の にマークしなさい。

- 1 (E) レキシントン (F) ヨークタウン
- 2 (E) レキシントン (F) コンコード
- 3 (E) ボストン (F) レキシントン
- 4 (E) ヨークタウン (F) ボストン
- 5 (E) コンコード (F) ヨークタウン

問 9 に入る地名を、解答用紙(その2)に記入しなさい。

問10 に入る人名を、解答用紙(その2)に記入しなさい。

問11 下線部④に関連して、アメリカ独立革命について述べた文として最も適切なものを、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の にマークしなさい。

- 1 トマス・ペインが「コモン・センス」を発表した。
- 2 ジョン・アダムスが13植民地の軍の総司令官に任命された。
- 3 武装中立同盟にイタリアが参加した。
- 4 ヨークタウンの戦いでイギリス軍が勝利した。
- 5 奴隷解放宣言が発表された。

問12 に入る人名を、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の にマークしなさい。

- 1 アイザック・ニュートン
- 2 ロバート・ボイル
- 3 ルネ・デカルト
- 4 ジョン・ロック
- 5 フランシス・ベーコン

問13 に入る語を、解答用紙(その2)に記入しなさい。

問14 に当てはまる言葉を、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の にマークしなさい。

- 1 パリ条約
- 2 ジュネーブ条約
- 3 ベルリン条約
- 4 ストックホルム条約
- 5 ロンドン条約

問15 に入る会議の名称を、解答用紙(その2)に記入しなさい。

問16 下線部⑤でのべている政治制度とは何か。正しい語句を解答用紙(その2)に記入しなさい。

II

次の文章を読み、問1から問16までの設問に答えなさい。

第二次世界大戦の終結後、革命や内戦、独立戦争といった流動的な状況で覆われたアジアであったが、^①1954年から55年頃になると、地域秩序の新たな構図が徐々に姿を現し始めた。その一つはアジアにおける冷戦の本格化であり、そしてもう一つは、^②次々に独立を果たしたアジアの新興諸国が国際政治の舞台に一大勢力として登場してきたことであった。

まず冷戦の本格化についてである。冷戦の特質は米ソの対立関係にあったが、同時に国際秩序における冷戦は、^③勢力圏の分断・分割による「安定」の一面もあった。だが戦後初期のアジアを特徴づけた革命や内戦において、イデオロギー対立は直接的な武力衝突となって噴出し、事態は冷戦と呼ぶにはほど遠いものであった。やがて中国の内戦が共産党の勝利で決着した後、対立の焦点となったのは朝鮮半島とインドシナにおける二つの戦争であった。^④その二つの戦争に転機をもたらしたのは、ソ連における指導者の交替であった。後を継いだソ連指導部は、^⑤西側との「平和共存」を志向した。その結果、朝鮮戦争の休戦に続き、1954年7月には ^⑥においてインドシナ戦争に関しても休戦協定が成立した。

この時期のもう一つの特徴は、第二次世界大戦後に次々に独立を果たしたアジアの新興独立国が、^⑦一つの政治勢力として出現したことであり、その象徴が1955年に開催された ^⑧であった。会議では植民地主義への反対や相互の連帯が打ち出され、その精神はやがて、東西陣営のどちらにも属さない立場から冷戦体制に異を唱える非同盟運動の源流ともなった。なお、このような第三勢力の台頭のなかで、^⑨先進国と発展途上国との経済格差や、先進国による経済的支配が次第に意識されるようになり、これらの問題はやがて ^⑩と呼ばれるようになった。

問 1 下線部①に関連して、第二次世界大戦後の東南アジアの状況に関する説明として誤っているものを、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の 9 にマークしなさい。

- 1 第二次世界大戦中、日本占領下にあった東南アジア諸国は、日本の敗戦後に独立を求めたが、宗主国はこれを認めず、各地で独立闘争が起こった。
- 2 ベトナム北部では共産主義勢力がベトナム民主共和国の独立を宣言したが、フランスはこれを認めず、インドシナ戦争になった。
- 3 フィリピンでは土地改革を要求して抵抗をつづけた共産主義勢力により独立が達成され共和国が成立した。
- 4 インドネシアではオランダとの独立戦争を経て1949年、独立が達成された。
- 5 ビルマは、1948年に共和国としてイギリスから独立したが、共産党や少数民族の内乱が続き政情は不安定であった。

問 2 下線部②に関連して、アメリカが1954年に東南アジアで成立させた多国間の軍事同盟とは何か。その名前を、解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 3 下線部③に関連して、米ソの対立関係の形成に関する説明として誤っているものを次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の 10 にマークしなさい。

- 1 大戦末期から、同じ連合国のアメリカとソ連の間には、戦後構想の違いなどから、相互不信が深まっていた。
- 2 ソ連は、軍事力によってナチスの支配から解放した東欧諸国に共産党を中核とする連立政権をつくり、影響力を強化した。
- 3 東欧でのソ連の進出をみたアメリカは、ギリシアとトルコに対する経済援助を与えるトルーマン・ドクトリンを発表した。
- 4 マーシャル米国務長官はヨーロッパ経済復興援助計画を発表し、東欧諸国への経済支援を強め、ソ連の影響力の拡大をけん制した。
- 5 アメリカを中心とする西側諸国が西ドイツ占領地域で通貨改革を断行するや、ソ連は対抗措置として西ベルリンを封鎖した。

問 4 下線部④に関連して、西欧に強力な軍事力を配備するため、アメリカが英、仏など西側 12 か国と結成した集団安全保障機構とは何か。その名前を解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 5 下線部⑤に関連して、第二次世界大戦直後、中華民国政府を率いていた政党の名前を、解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 6 下線部⑥に関連して、第二次世界大戦後の朝鮮半島の状況に関する説明として誤っているものを、次の選択肢の中から1つ選び、解答用紙(その1)の

11 にマークしなさい。

- 1 終戦によって日本の植民地統治から解放された朝鮮では、北緯 38 度線以北をソ連が、以南をアメリカが受け持つことになった。
- 2 統一朝鮮をつくるための米ソ協議が行き詰まると、国連主導の選挙を受け入れた南側だけで大韓民国(韓国)が成立した。
- 3 北側には、1948 年 9 月、ソ連の支援を受けた金日成が率いる朝鮮労働党が朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)を成立させた。
- 4 1950 年 6 月、北朝鮮が中国とともに 38 度線を超えて南下、半島南端にまで迫ったが、米軍を中心とする国連軍の介入により戦勢は逆転した。
- 5 1951 年からは戦局が 38 度線付近で膠着し、1953 年 7 月に休戦協定が成立したが、朝鮮半島の分断は固定化された。

問 7 下線部⑥に関連して、ベトナム民主共和国の初代大統領としてインドシナ戦争を指導した人物の名前を、解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 8 下線部⑦に関する説明として誤っているものを、次の選択肢の中から1つ選び、解答用紙(その1)の **12** にマークしなさい。

- 1 1956年のソ連共産党第20回大会でフルシチョフ第一書記らは西側との平和共存路線を明確にし、コミンフォルムを解散した。
- 2 1959年、フルシチョフは訪米し、キャンプ・デーヴィッドでアイゼンハワー大統領と会談した。
- 3 1962年、フルシチョフはキューバでのミサイル基地建設をめぐりアメリカと対立したが、最終的にミサイルを撤去して譲歩した。
- 4 1963年には、米、英、ソ3国で地下以外の核実験を禁じる部分的核実験停止条約を結ぶなど、緊張緩和が進んだ。
- 5 1964年、フルシチョフに代わって第一書記となったブレジネフは平和共存路線を転換し、国内や東欧圏に対する統制を強化し軍拡を進めた。

問 9 Aに入る会議の名前を解答用紙(その2)に記入しなさい。

問10 下線部⑧に関連して、休戦協定に関する説明として誤っているものを、次の選択肢の中から1つ選び、解答用紙(その1)の **13** にマークしなさい。

- 1 休戦協定の結果、ベトナムからのフランス軍の撤退が正式に決まった。
- 2 休戦協定では、北ベトナムが有利な情勢にありながら、中ソの圧力により不利な条件を呑まされた。
- 3 休戦協定の結果、国土の暫定的な南北分断が決定、北緯17度線が軍事境界線とされた。
- 4 休戦協定では、2年後の1956年に総選挙の実施が合意された。
- 5 休戦協定の結果を受け、アメリカは南ベトナムへの援助を本格化し、総選挙での勝利を目指した。

問11 下線部⑨に関連して、「第三勢力」の登場に関連した説明として誤っているものを、次の選択肢の中から1つ選び、解答用紙(その1)の **14** にマークしなさい。

- 1 大戦後、民族の自治や国家の樹立を求める民族主義運動を背景に、植民地であった地域が独立を達成した。
- 2 新興独立国の中では、東西両陣営のどちらにも属さず、同盟に代わる国際協力を目指した政治運動が生まれた。
- 3 1961年には、ユーゴスラビアのベオグラードで第1回非同盟諸国首脳会議が開催された。
- 4 当会議では、新興独立国間の紛争解決のための制度構築が最重要案件として討議された。
- 5 1960年代中葉にかけてアフリカの独立が拡大すると、非同盟諸国会議に参加する諸国も増加し、国際政治への影響力も広がっていった。

問12 Bに入る会議の名前を、解答用紙(その2)に記入しなさい。

問13 下線部⑩を主導していた人物として、ユーゴスラビアの共産主義指導者の名前を、解答用紙(その2)に記入しなさい。

問14 下線部⑩の主な主張として誤っているものを、次の選択肢の中から1つ選び、解答用紙(その1)の **15** にマークしなさい。

- 1 民族解放闘争の支持
- 2 外国の軍事基地の一掃
- 3 植民地主義の反対
- 4 平和共存
- 5 集団防衛の拡充

問15 下線部①に関して、先進国と発展途上国との経済格差が意識されるようになった背景の説明として誤っているものを、次の選択肢の中から1つ選び、解答用紙(その1)の **16** にマークしなさい。

- 1 西側では、アメリカの経済力の主導のもと、西欧諸国と日本が順調に経済力を回復した。
- 2 ソ連や東側諸国も計画経済にもとづく経済建設を行い、一定の経済発展を遂げた。
- 3 先進国に対して、戦後に独立したアジア・アフリカ諸国の多くは、長年にわたる植民地支配のため、資本や技術が不足していた。
- 4 アフリカやラテンアメリカでは、石油危機後の貿易赤字により累積債務に苦しむ国が増えた。
- 5 工業発展により、大気や水質の汚染、廃棄物などの問題も深刻になった。

問16 Cに入る言葉を、解答用紙(その2)に記入しなさい。

次の問題 **III** は法学部A方式受験者のみ回答のこと。(国際政治経済学部受験者は15頁以下の問題 **III** に回答のこと。)

III 次の文章を読み、問1から問10までの設問に答えなさい。

宗教改革のはじまりは、ドイツにある(a)の神学教授であるマルティン・ルターの行動まで遡る。ルターは、1517年、魂の救いが福音信仰のみによるという確信を持ち、95カ条の論題を発表した。

当時、メディチ家出身の教皇は、ドイツでも贖宥状を売り出していた。これは、神聖ローマ帝国が分裂状態にあり、組織的抵抗力が弱かったために、教皇が政治的な干渉や財政上の搾取をしやすい状況にあったためである。このようなドイツの状態は、(b)と揶揄されていた。贖宥状を販売する際、宣教師は「お金が箱の中に投げ入れられる音とともに、魂は救われる」と宣伝したが、教皇はカトリックの総本山である(c)大聖堂の新築費用を調達するために、教会への喜捨などの善行を積み、その功績によって過去に犯した罪も赦されると説明していた。

1521年、ルターは教皇から破門されたものの、『新約聖書』のドイツ語訳を完成させた。民衆がキリストの教えに直接接することができるようになったのは、この完成による。この頃、(d)や共有社会の実現などを求める(e)を指導して処刑されたのが、宗教改革者のミュンツァーであった。

その後のドイツでは、皇帝が、しばしばルター派と妥協しなければならない事態に直面した。それは、イタリア戦争やウィーン包囲などの国際情勢の影響のせいであった。旧教徒(カトリック)と新教徒(プロテスタント)の間の争いは、(f)にまで発展したものの、1555年に和議が成立した。

問1 (a)に入る大学名として最も適切なものを、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の **17** にマークしなさい。

- | | |
|-----------|--------------|
| 1 サレルノ大学 | 2 マンハイム大学 |
| 3 ボローニャ大学 | 4 ヴイッテンベルク大学 |

問 2 下線部①に関連して、最も適切な文章を、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の **18** にマークしなさい。

- 1 魂の救済は、信仰によってのみ可能である。
- 2 原罪を持たない人間は、神の恩寵なしに救われる。
- 3 ルターは、信仰よりも善行を上位に位置づけた。
- 4 人は信仰によるだけでは義とされない。

問 3 下線部②の教皇の名前として適切なものを、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の **19** にマークしなさい。

- 1 グレゴリウス7世
- 2 ボニファティウス8世
- 3 レオ10世
- 4 プラノ・カルピニ

問 4 (b)に入る言葉として最も適切なものを、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の **20** にマークしなさい。

- 1 ローマの奴隷
- 2 ローマの臣民
- 3 ローマの牝牛
- 4 ローマの財布

問 5 (c)に入る大聖堂の名前として適切なものを、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の **21** にマークしなさい。

- 1 シャルトル
- 2 ケルン
- 3 ピサ
- 4 サン・ピエトロ

問 6 下線部③に関連する文章として適切なものを、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の **22** にマークしなさい。

- 1 ルターは、カール5世に模範議会に呼び出されたが、自説を撤回しなかった。
- 2 ルターは、ザクセン選帝侯の保護を受けた。
- 3 ルターの教えを採用した諸侯は、修道院の建築を進めた。
- 4 ルターの教えを採用した諸侯は、農民の蜂起に同情的だった。

問 7 (d)に入る事項として適切なものを、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の **23** にマークしなさい。

- | | |
|-----------|----------|
| 1 ルネサンス | 2 農奴制の廃止 |
| 3 ヒューマニズム | 4 商業革命 |

問 8 (e)に入る事項として適切なものを、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の **24** にマークしなさい。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 教皇のバビロン捕囚 | 2 フス戦争 |
| 3 ワットタイラーの乱 | 4 ドイツ農民戦争 |

問 9 (f)に入る争いの名前として適切なものを、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の **25** にマークしなさい。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 シュマルカルデン戦争 | 2 バラ戦争 |
| 3 ツンフト闘争 | 4 パーニーパットの戦い |

問10 下線部④に関連して最も適切な文章を、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の **26** にマークしなさい。

- 1 和議の結果、領民や個人に信仰の自由が認められ、領邦教会制が廃止された。
- 2 和議の後、ルター派はローマにも広がっていった。
- 3 諸侯は、カトリックを希望しても、必ずルター派を採用しなければならなくなった。
- 4 この和議は、アウクスブルクの帝国議会で行われ、ルター派が公認されることになった。

次の問題 **Ⅲ** は国際政治経済学部受験者のみ回答のこと。(法学部A方式受験者は12頁以下の問題 **Ⅲ** に回答のこと。)

Ⅲ 次の文章を読み、問1から問10までの設問に答えなさい。

米ソ冷戦が激化するにつれて、アメリカ合衆国では国内の共産主義者などの活動を規制する動きが強まった。1947年には国家安全保障法が制定され、国家安全保障会議や国家軍事機構(のちに国防総省)、中央情報局(CIA)などが設置された。労働組合の活動を規制するタフト・ハートレー法が制定されたのも、1947年のことである。「赤狩り」と呼ばれる左翼運動や共産主義を攻撃する旋風が始まったのは、1950年頃のことだった。1953年に大統領に就任した(a)は、朝鮮戦争の休戦協定を実現し、ソ連との緊張緩和を目指した。この間、軍部と軍需産業の癒着を意味する(b)といわれる傾向が進んでいった。

一方、人種平等を求める国内外の世論も広がった。1954年には連邦最高裁判所で公立学校での人種隔離を違憲とするブラウン判決が下され、その後、公民権運動が高まった。

1950～60年代は、西欧と日本にとって経済復興の時期であった。ヨーロッパでは、(c)によって再生をはかろうとする動きがあらわれた。まず、1950年にフランスの外相の提案(d)を受けて、1952年にヨーロッパ石炭鉄鋼共同体(ECSC)が発足した。その成功を受けて、ヨーロッパ原子力共同体(EURATOM)と(e)の設置へと発展した。1967年には、3つの共同体が合併して、ヨーロッパ共同体(EC)となり、西欧統合の基礎が作られた。

ソ連で外交政策の見直しが始まったのは、1953年のことである。(f)が死んだ後、ソ連は1955年にユーゴスラヴィアと和解し、西ドイツとの国交も回復した。この頃、いわゆる「雪解け」と呼ばれる政策の転換が起こり、東欧の社会主義国はこの政策の転換に衝撃を受けた。

問 1 下線部①に関連して誤っているものを、次の選択肢の中から1つ選んで、
解答用紙(その1)の **17** にマークしなさい。

- 1 共和党上院議員のマッカーシーが行った。
- 2 極端な反共主義と反共扇動活動のこと。
- 3 保守派が多数弾圧された。
- 4 ソ連の核実験成功や中華人民共和国の成立を背景としていた。

問 2 (a)に入る事項として適切なものを、次の選択肢の中から1つ選んで、
解答用紙(その1)の **18** にマークしなさい。

- 1 ローズヴェルト
- 2 クーリッジ
- 3 アイゼンハワー
- 4 フーヴァー

問 3 (b)に入る事項として適切なものを、次の選択肢の中から1つ選んで、
解答用紙(その1)の **19** にマークしなさい。

- 1 軍産複合体
- 2 重要産業国有化
- 3 文化帝国主義
- 4 重商主義

問 4 下線部②に関連して誤っているものを、次の選択肢の中から1つ選んで、
解答用紙(その1)の **20** にマークしなさい。

- 1 キング牧師に指導された運動である。
- 2 北部の人種差別制度の廃止を求める運動である。
- 3 ケネディ大統領は、この運動に理解を示した。
- 4 1964年には選挙権や公共施設での人種差別を禁止する公民権法が成立した。

問 5 (c)に入る事項として適切なものを、次の選択肢の中から1つ選んで、
解答用紙(その1)の **21** にマークしなさい。

- 1 善隣外交
- 2 ベルリン封鎖
- 3 新経済政策(ネップ)
- 4 地域統合

問 6 (d)に入る事項として適切なものを、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の **22** にマークしなさい。

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 シューマン・プラン | 2 ヤング案 |
| 3 ドーズ案 | 4 フーヴァー・モラトリアム |

問 7 下線部③に関連して適切な文章を、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の **23** にマークしなさい。

- 1 フランス、西ドイツ、イギリス、ベネルクス3国の間で結成された。
- 2 フランス、東ドイツ、イギリス、ベネルクス3国の間で結成された。
- 3 フランス、東ドイツ、イタリア、ベネルクス3国の間で結成された。
- 4 フランス、西ドイツ、イタリア、ベネルクス3国の間で結成された。

問 8 (e)に入る事項として適切なものを、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の **24** にマークしなさい。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 ヨーロッパ自由貿易連合 | 2 ヤルタ協定 |
| 3 ヨーロッパ連合 | 4 ヨーロッパ経済共同体 |

問 9 (f)に入る事項として適切なものを、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の **25** にマークしなさい。

- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1 スターリン | 2 レーニン | 3 マルクス | 4 ウィッテ |
|---------|--------|--------|--------|

問10 下線部④の説明として最も適切なものを、次の選択肢の中から1つ選んで、解答用紙(その1)の **26** にマークしなさい。

- 1 市場至上主義と個人の自由を重んじ、自己責任を強調する考え方のこと。
- 2 対外経済開放の拠点として「経済特区」が設けられ、外資や技術の導入が進んだこと。
- 3 ソ連がとった東西対話の国際協調路線のこと。
- 4 ソ連による革新主義のことで、中産階級を中心に政界や経済界の浄化、独占の規制などが試みられたこと。



